

西洋史概説Ⅰ

科目ナンバリング HEA-101
選択必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

受験勉強を終えたばかりの一年生諸君に必要なのは、第一に歴史を人類史的な視野でとらえることであり、第二に古典作品をじかに読んで、生の文章に触れることである。細かな知識はネットでいくらでも手に入る。大事なのは、個々の知識を総合して、自分なりの歴史像や世界観を作ることだ。そのための考え方、方法を提示して、思考力を伸ばすことがこの授業の最大の目標となる。

前期の授業では、地球の歴史から始めて人類史を大きな視野でとらえ返し、文明、国家、戦争、宗教、歴史意識といった基本的な事象を、その発生にさかのぼって根本から考察する。それと同時に聖書や叙事詩、歴史叙述や国家論など、主に西洋古代に書かれた作品の抜粋を直接読み、一字一句を丁寧に検討する。この両方の作業を通して、受験で覚えこんでいた歴史像を作り直していきたい。

2. 授業の到達目標

主題となった基本概念について、自分なりの表現で解説できること
古代史のキーワードを歴史的背景のなかで理解し、説明できること
以上をふまえて、西洋史を受験勉強とは違うやり方で描く能力を身につけること

3. 成績評価の方法および基準

2回のミニレポート(25%×2)および期末試験(50%)による
ミニレポートは答案の書き方練習でもあるので、添削して返却し、できの悪い答案は何度でも書き直しを命じる
期末試験の答案は9月の最初の授業で返却する

4. 教科書・参考文献

教科書

特定のテキストは使用せず、毎回史料のプリントを配布する

参考文献

授業のテーマごとに紹介する

5. 準備学修の内容

授業終了後にプリントとノートの内容を読み直しておくこと

6. その他履修上の注意事項

毎回の授業で小さな課題を出して答案用紙に書いてもらい、その提出をもって出席を認定する
ぼんやり座っている暇はないので、そのつもりで

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
歴史を学ぶ意味について・自己紹介を兼ねた私の研究紹介
- 【第2回】 地球と生命の歴史・ホモサピエンスの登場
- 【第3回】 文明の発生と自然環境・国家と戦争の起源
- 【第4回】 一神教の誕生:『旧約聖書』を読む
- 【第5回】 古代叙事詩の誕生:ホメロス『イリアス』を読む
- 【第6回】 歴史意識の発生と歴史叙述:ヘロドトス『歴史』を読む
- 【第7回】 古代ギリシアの民主政・プラトンとアリストテレスの国家論
- 【第8回】 アケメネス朝ペルシアからアレクサンドロス帝国へ
- 【第9回】 ローマの平和と地中海世界
- 【第10回】 ジェンダー視点で見直す古代史
- 【第11回】 ローマ帝国の崩壊とヨーロッパ世界の誕生
- 【第12回】 キリスト教の成立と中世世界
- 【第13回】 ルネサンスと人文主義
- 【第14回】 宗教改革と印刷革命
- 【第15回】 前期のまとめと期末試験